

だれもがみとめ ささえあい ともにくらせる まちづくり



社会福祉法人 洲本市社会福祉協議会

社協の輪

2024
12-1
No.217



LINE UP

- 歳末たすけあい運動
- 洲本市くらす連絡会
- FOOD SMILE PROJECT
- 五色地区ボランティア連絡会視察研修
- 「ふくし」の人リレーコラム
- 「権利擁護デスク」のご紹介



洲本市社協
キャラクター
「みつくマン」

この広報紙は、赤い羽根共同募金
の配分を受けて発行しています。

「歳末たすけあい運動」が12月より始まりました。

～みんなでささえあう あつたかい 地域づくり～

歳末たすけあい運動は、「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに12月より始まりました。

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする方など誰もが地域社会の一員として参加できるさまざまな福祉活動を展開し、地域において孤立することなく、安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりへの理解と参加を図る運動で10月1日から始まった共同募金運動の一環として行われます。引き続き、皆様のご協力をお願いします。

令和6年度「歳末たすけあい運動」配分計画

みなさまから寄せられる募金は、次のように活用されます。

- 年末年始地域ささえあい助成事業
- まちの子育てひろば事業
- 社協広報事業

募集期間 令和6年12月1日～27日

受付・問合わせ先 洲本市共同募金委員会

洲本市山手二丁目2番26号 (☎26-0022)

洲本市五色町広石中90-5 (☎35-1166)



※会場施設が改修工事を行っているため、今年度の「ふれあい歳の市」の実施は見合わせます。

FOOD SMILE PROJECT



11月8日(金)、洲本市在住で生活に不安を感じている方へ食糧の無料配布「FOOD SMILE PROJECT」を今回初めて行いました。内容として、お米5キロ、レトルト食品、ラーメンなどとフードドライブで集まった食料品の詰め合わせをお配りしました。

当日は、申し込みいただいた30世帯の方が訪れ、「ありがとうございます」、「助かります」とお持ち帰りいただきました。

洲本市くらす連絡会



11月3日(日)、広石地域で実施された「洲本市地域防災訓練」に、『くらす連絡会』として障がいのある方やボランティアの方など総勢25名で参加してきました。

『くらす連絡会』とは、淡路障害者自立支援協議会の取り組みの一つで、障がいのある方の地域での“暮らし”について話し合いなどを行っており、毎年この訓練への参加を続けています。

36th

蒼開中高ジャズバンド部 「Xmas Fun Fun Concert」お知らせ

日 時 12月21日(土)

開場 13:30 開演 14:00

場 所 洲本市文化体育館文化ホール

ミュージカルディレクター 伊波 秀進

スペシャルゲスト 伊波 淑

ゲ ス ト 吉原 史雄

出 演 蒼開中高ジャズバンド部SWJO

主 催 Xmas Fun Fun Concert実行委員会

後 援 国際ソロプロチミスト淡路、洲本ロータリークラブ

洲本市・淡路市・南あわじ市社協 他

入場
無料

「歳末たすけあい運動」支援チャリティー

淡路3市社協を通じて、在宅福祉施設やボランティアグループのささえあい活動に協力するため募金箱を設置します。

チャリティー募金へのご協力をよろしくお願ひいたします。



問い合わせ先 蒼開中学校・高等学校 (☎22-2551)

「ふくし」の人 リレーコラム⑩

私が福祉の仕事に興味を持ったきっかけは、中学生の時、トライヤー・サークルで特別養護老人ホームの働く場を経験した事です。そこで、介護士の方に親切丁寧な対応をして頂きました。その時の経験が福祉の仕事に興味を抱いた原点になっています。理学療法士としての働き初めは兵庫県立リハビリテーション中央病院になります。実家が淡路島にある事から地元で働きたいという思いもありました。数年のち、淡路島にある五色・サルビアホールに配属となり、高齢者福祉の仕事に携わる事になりました。

私が配属になった頃は、介護現場が大きな改革を推進した時でした。機能訓練指導員の業務以外に、ノーリフティング・ケアという持ち上げない介護の推進や科学的介護情報システム(LIFE)の活用が必要とされていました。LIFEとは、全国の介護施設・事業所において記録されてい

「五色地区ボランティア連絡会 視察研修」



11月16日(土)、五色地区ボランティア連絡会の皆様37名が視察研修で丹波篠山市を訪れました。

まず、丹波篠山市のボランティアの皆様と一緒に「ユニバーサルツーリズム」についての講演を聴かせていただき、その後交流会を行いました。参加された方からは「改めてボランティア活動の素晴らしさや大切さを感じた。」、「ボランティア活動の意義や課題を考えることができ、今後に活かせそうな気がした」などお声をいただきました。

市内の社会福祉法人で活躍している「ふくし」の人をリレー方式で紹介していきます。

共催：ほっとかへんネット洲本
(洲本市社会福祉法人連絡協議会)

る入居者様の状態やケアの計画・内容についてのデータを収集し、蓄積したデータに基づいてフィードバックを行う情報システムです。当施設ではセラピストの配属は初めてで、機能訓練指導員としての体制も定まっておらず、加えて新たな取組も進めなければいけない状況でした。色々苦労はありましたが、これらの取組が形になって来て、入居者様が生活しやすく職員が働きやすい環境の提供に寄与出来た事はやりがいに感じています。今後も入居者様や職員の事を考え日々取り組んでいきたいです。



社会福祉法人
兵庫県社会福祉事業団
五色・サルビアホール
竹渕 直哉（理学療法士）

「権利擁護デスク」のご紹介

洲本市社会福祉協議会「権利擁護デスク」では、成年後見制度や日常生活自立支援事業などの権利擁護に関する制度を活用し、誰もが安心して住み慣れた地域で暮らし続けられることをめざしています。



成年後見制度 判断能力の不十分な方の権利を守るために、家庭裁判所が援助者を選び法律行為を援助する制度です。

相談支援 制度の説明、手続きに関する情報提供を行います。

法人後見 洲本市社会福祉協議会が成年後見人などになり、個別支援を行います。

普及啓発 成年後見制度の普及啓発を行います。

日常生活自立支援事業

判断能力の不十分な方が安心して生活が送れるように福祉サービスの利用援助や金銭管理のお手いを行います。

権利擁護相談

認知症の方や障がいのある方、そのご家族などを対象に生活上の悩みや困りごとの相談に応じ、解決に向けての支援を行います。

相談・問い合わせ先

洲本市社協 洲本支部（☎26-0022）
五色支部（☎35-1166）



総合相談

■心配ごと（何でも相談）、ボランティア、介護、権利擁護、障がい、不登校・ひきこもり相談（常設）月～金曜日 9時～17時

認知症を支える

- オレンジカフェ「やすらぎ学園」
毎月第1・3金曜日 10時～15時@やまと会館
- オレンジカフェ「おれんじランプごしき」
毎月第3金曜日 10時～12時@旧たかたクリニック
- 家族の会「ごしきの会」
毎月第2火曜日 13時半～15時半@みやまホール

ひきこもりサポートセンター つぼみ

- 居場所「わかくさカフェ」
毎週金曜日 10時～15時@やまと会館
- 家族の会「ハチドリの会」
毎月第3金曜日 10時～11時半@やまと会館
- 家族の会「ヤング親の会」
毎月第3火曜日 16時半～17時半@やまと会館

まちの子育てひろば

- まちの子育てひろば
毎月第2火曜日
10時～11時半@やまと会館
- プレママ&ベビーくらぶ
毎月第3火曜日 10時～11時半@やまと会館



インスタグラム

申込・問い合わせ先 洲本市社会福祉協議会（代表）☎26-0022

洲本市社協

検索

寄付のお礼（R6.10.1～R6.11.30・順不同）

【寄付】	匿名	10,000円	(有)井戸文名産店 様	のり天たまねぎ味50袋
	イクタコーポレーション(有) 北口俊弘 様	絵本20冊		…レンコン天たまねぎ味50袋
【善意銀行】	●地域福祉のために			
	ポートレースチケットショップ洲本 様	31,415円	このゆびとーまれ淡路 様	3,600円
	匿名	100,000円	●老人福祉のために	
	●障害者福祉のために		表原 美知代 様	2,000円
	小嶋 朝子 様	2,000円		

編集・発行／社会福祉法人 洲本市社会福祉協議会

本部・洲本支部 〒656-0024 洲本市山手二丁目2-26 TEL.0799-26-0022 FAX.0799-26-0021
五色支部 〒656-1334 洲本市五色町広石中90-5 TEL.0799-35-1166 FAX.0799-35-1167